

長谷川浩司講師



会津医療  
センターの

教えて、

**先生！**

[19]

## 食事と運動で肥満を解消

以上未満である一の3点をクリアしていることが前提となります。もし前記に当てはまる場合、生活習慣の改善と同時に薬物治療が必要となる可能性が高いので、主治医に相談ないし医療機関の受診をお願いします。

内に控えたほうが良いです。  
運動療法は、通常速度のウォーキングに相当する運動量を1日30分程度行うのが良いです。

Q 「レストテロールを下げるにはどうしたらよいでしょうか。栄養面と運動面それぞれについて教えてください（猪苗代町女性 65歳 T・Sさん）

A 以下の記載は、質問者が心筋梗塞や脳梗塞の既往がなない、糖尿病や慢性腎臓病などで、投薬を受けていない、LDL-C

レステロールが180ミグラード

コレステロール下げるには

目安としては日本酒1合程度以

します】

ルギー摂取量から250キロ程度度減じることから始めるのが良いです。ほかにアルコールも

科講師 長谷川浩司

は、まず肥満がある場合、それは正が一番の目的となります。食事療法は、身長から導き出す標準体重を基にエネルギー摂取量を設定しますが、計算が難しい場合には、まず現在のエネ

果があります。まだ筋骨格系に問題がある場合には、事前に整形外科医等に相談する、猛暑時や厳冬期には屋外での運動を避けるといった配慮も必要です。

(糖尿病・内分泌代謝・腎臓内

科講師  
長谷川浩司

1

【毎月第2・4日曜日 桜島】  
会津医療センターの協力で掲載

【每月第2日翟氏】

1

福皇矢大

科講師 長谷川浩司

氏家エイミー 5.26 六四九